

渡部 和正 (わたなべ かずまさ)



◎生年月日：昭和 23 年 2 月

◎最終学歴：北海道大学工学部応用化学科 46 年卒

◎資格：公害防止管理者大気第 1 種

◎主な業務実績

大学卒業後、鹿島石油(本社 東京 製油所 茨城鹿島)に入社、
間接脱硫装置・硫黄回収装置・排煙脱硫装置・120m 鉄骨式煙突建設を担当、昭和 53 年に公害
の専門官として北海道庁に入庁

環境庁への派遣を含めて公害対策に従事。

廃棄物との係わりは昭和 62 年に一般廃棄物係長、63 年には産業廃棄物係長になったことから
で、その後、平成 9 年には廃棄部対策課課長補佐になり DXN 対策の北海道広域化計画・ごみ
ゼロ計画・利尻島廃車処理などを行ってきた。

その間の平成 5 年には檜山支庁振興課主幹の際に南西沖地震に遭遇し、奥尻町からの要請で
平成 7 年まで奥尻町災害復興対策室長として奥尻の復旧・復興に努めた。

平成 11 年には網走支庁地域政策部長として 2000 年問題・市町村合併問題・国道 333 号ルクン
峠滑落事件を経験。

平成 15 年には石狩支庁副支庁長を拝命、16 年に「石狩バイオマスネットワーク研究会」の立ち
上げをしている。

平成 18 年に道庁を退職後 (株)イーエムエス に入社 現在に至る

◎公的活動

- ・北海道リサイクルアドバイザー(派遣事業委嘱)
- ・公益法人 日本産業廃棄物処理振興センター 講師(委嘱)